

## 指定管理者による公の施設の管理状況評価（平成29年度）

施設	名称	栃木市小野寺ルネッサンスセンター（みすぎ庵）
	所在地	栃木市岩舟町小野寺1508番地1
	施設内容	農村レストラン
指定管理者	名称	株式会社 みすぎ庵
	所在地	栃木市岩舟町小野寺1508番地1
	主な業務内容	農村レストラン（そば）の経営

## (1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか					
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	アンケート実施			1回	1回		
	アンケート数			50件	54件		
	利用者苦情件数			0件	0件		
	利用案内掲示			2か所	2か所		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の設置目的に基づき業務を遂行しています。</li> <li>・初めての来店者でも利用しやすいように、サービスを一定の基準で行うように従業員に周知して運営にあたっており、今年度も苦情は0件で終わることができました。</li> <li>・アンケート等によるお客様からの要望等を役員会で話し合い、今年度は座敷の和机を座敷用テーブル席に改装しました。これにより、高齢のお客様だけでなく小さいお子様のいる家族連れのお客様にも大変好評を得ております。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<p>市外からの来客が多い施設です。 初めてでも利用しやすいように案内表示等がなされています。 開店18年の運営団体ですが、常に店舗を良くしようと努力されているのがメニューや模様替え等に見受けられます。</p>						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	年間利用者数		29,000人		30,203人		
	自主事業開催		3回		3回		
	そば打ち体験利用者数		20人		19人		
	自主事業PR		2回		2回		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に基づいた管理運営を実施しています。</li> <li>・岩舟地域の中でも小野寺と決して利便性や観光性のない立地条件ではありますが、市内外より利用していただいております。「小野寺のそば」のPR、外部での活動にも努力し、誘客に努めています。</li> <li>・地域のむらづくり事業として開店した店であり、地域住民と密着した協働による事業展開が重要と考えています。敬老サービスや新そばまつり等を通じて相互協力を図って運営に携わっていきたいと考えております。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<p>小野寺のそばを地域一帯となって盛り上げています。</p> <p>そばだけでなく地産地消のメニュー作りに常時努めており、また、県や市の組織（とちぎ渡良瀬いちごフルーツ街道等）にも協力し、広告宣伝していることで、来客・売上増加につながっていると思われまます。</p> <p>年々、打ち手が減っている中で、自主事業であるそば打ち体験も実施していることは企業努力と思われまます。</p>						

(3) 施設経費の削減の取組み							
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか					
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか					
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか					
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	設備点検回数		12回		24回		
	節電・節水への取組み		表示2か所		表示2か所		
	光熱水費の削減		前年比減		4.2%増		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	15	Ⅲ	0.6	9	Ⅲ	0.6	9
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会計事務所の指導のもと、適正な収支手続を行っています。</li> <li>・施設や備品の点検を日々実施するとともに、周辺整備や省エネを心掛けて取り組んでいます。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<p>指定管理料は受けずに施設の管理を行っています。 常に建物や駐車場・厨房機材の日々の点検により早期修繕にて経費節約が図られています。 今年度は光熱水費は昨年度を上回ってしまいましたが、来客が増えた分として考えられます。</p>						

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	① 施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか					
	② 職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか					
	③ 職員の福利厚生は充実しているか					
	④ 各種税金や社会保険料等は適切に納められているか					
	⑤ 団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	人員配置数			5人	5人	
	前年度比売上げ増			5%	5%	
	研修会参加数			1回	4回	
	研修会参加者数			10人	16人	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅱ	0.8
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の営業に必要な資格者及び人員配置で運営しています。</li> <li>・毎月、役員会議や適宜研修回答を実施し、従業員の資質向上に努めています。</li> <li>・防火管理者や食品衛生責任者を店頭表示し、責任範囲を明確にしています。</li> </ul>					
施設所管課コメント	<p>営業を行う上での資格者および人員配置がしっかり出来ているとともに、それに係る研修も行われています。</p> <p>会計に関しても会計事務所に委託し、適切な管理がされています。</p> <p>従業員の福利厚生を考えた研修旅行等も実施しており、従業員が皆いきいきと働いています。</p>					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	安全点検実施回数		毎日		毎日		
	避難訓練実施回数		1回		1回		
	避難訓練参加者数		15人		15人		
	労働災害件数		0件		0件		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅲ	0.6	12	Ⅱ	0.8	16
指定管理者コメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日常の安全点検を実施し、緊急連絡体制を確立しています。万一の発生ある場合は、店長から社長に連絡、緊急の対応・処理を行うように徹底しています。</li> <li>・ 定期的に全従業員および役員による防火管理に関する確認と訓練を実施しています。</li> </ul>						
施設所管課コメント	<p>農村レストランとして「食を提供する施設」「火を扱う施設」との認識を従業員が持って取り組まれています。</p>						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	20	20
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	16	16
(3) 施設経費の削減の取組み	15	9	9
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	16	16
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	12	16
評価点合計	100	73	77
総合評価		B	B

第3次評価（選定委員会評価）				
評価	第2次評価点	選定委員会評価点	第3次評価点	第3次総合評価
選定委員会コメント				

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	30年4月	29年4月	28年4月
資産総額	9,655,352	9,038,267	9,020,480
売上高	32,886,247	30,790,990	32,333,730
経常利益	720,575	411,650	1,267,623
当期利益	435,975	250,450	902,123
経常収支比率	101.3%	101.9%	105.7%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	30年4月	29年4月	28年4月
経常費用	23,117,530	22,025,828	22,275,254
経常収益	23,838,105	22,437,478	23,542,877
経常収支比率	103.1%	101.9%	105.7%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント